ポイントロフト説明書

はじめに

StoneyDesigner でポリラインと頂点の間に面を張る補助プログラムです。
.NetFramework3.5 以上の環境で動作します。

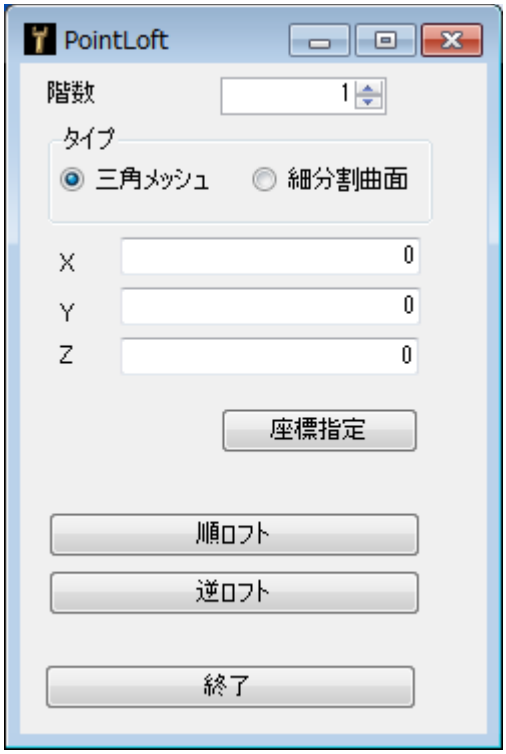
実行プログラム名

PointLoft.exe

インストールとアンインストール

インストールの特別な操作はありません。PointLoft.exe を適当なフォルダにおいて使用してください。レジストリ等の変更はしないので、ファイルを削除すれば、アンインストールになります。

機能の概要



StoneyDesigner 上で一本のポリラインと一つの点を選び、「順ロフト」または「逆ロフト」ボタンを押すと、その間に面を張ります。また、一本のポリラインだけが選ばれている場合には、ダイアログ上の座標値（X/Y/Z）とポリラインの間に面を張ります。

特に、後述のオプション機能での回数の指定が 2 以上の場合には、面の張り方が二通りあるので、「順ロフト」「逆ロフト」の二通りを用意しました。どちらかを押して、結果が気に入らなければ、StoneyDesigner の Undo(Ctrl+Z)で取り消して、他方のボタンを押してください。面を裏返しにしたい場合には、メニュー＞図形編集＞反転で裏返しにしてください。

ポリラインが閉じている場合には、閉じた形で面を張ります。

ポリラインは、残念ながら一つの部分で出来上がっていなければなりません。

オプション機能

ダイアログでいくつかの機能を選択できます。

階数

ポリラインと点の間の段数を示します。デフォルトは１で、ポリライン間は直接接続します。2以上を指定すると、ポリラインと点の間を等間隔に分割して面を張ります。

生成面タイプ

生成する面は、三角メッシュと細分割曲面のどちらかを選べます。

座標(X/Y/Z)

点を選択しないでロフトしたとき、点の代わりにこの座標を使います。

座標指定

このボタンを押してから、画面をクリックすると画面から座標を入力できます。

バージョン

Ver.1.0.0.0 イニシャルリリース

本ソフトウェアの取り扱い

大げさですが、一応、アルゴ算法堂が著作権を保持します。
ご自由にご使用ください。また、再配布は、配布されたものをそのまま、配布してください。

アルゴ算法堂